

令和3年度横浜市強度行動障害支援力向上研修【基礎研修】

(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】) 募集案内

横浜市強度行動障害支援力向上研修【基礎研修】は、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】としても位置付けられた研修であり、次により実施します。

※今年度はコロナ感染予防の観点から、研修の実施方法が例年とは異なっておりますことをご理解のほどよろしく申し上げます

日 程：第3回 令和3年12月7日(火)～8日(水)
第4回 令和3年12月9日(木)～10日(金)
※事前練習会11月24日(水)・25日(木)・29日(月)

定 員：3回目 40名 4回目 40名
実 施：オンライン (Zoom)

今年度の【基礎研修】の応募は今回で終了となります。

【実践研修】は実施いたしません。

カリキュラム・申込方法など詳細については、下記「令和3年度横浜市強度行動障害支援力向上研修【基礎研修】(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)実施要領」をご覧ください。

.....

令和3年度 横浜市強度行動障害支援力向上研修【基礎研修】 (強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】) 実施要領

1 目的

行動障害を有する者のうち、いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、現状では事業所での受入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながったりする可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることができていることが知られています。

このため、強度行動障害のある方の地域移行及び地域生活に向けた取組として、強度行動障害に係る支援手法の浸透や、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とした横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)を実施します。

なお、本件研修は神奈川県より「強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)」として指定を受けた研修となっています。

2 日程・実施形態・研修カリキュラム等

研修日程：第3回 令和3年12月7日（火）～8日（水）

第4回 令和3年12月9日（木）～10日（金）

事前練習会：11月24日（水） 18：30～19：30

11月25日（木） 10：00～11：00

11月29日（月） 14：00～15：00

いずれかの時間帯で1回ご参加ください

研修カリキュラムについては、別紙「横浜市強度行動障害支援力向上研修【基礎研修】カリキュラム」参照

3 実施形態

オンライン（Zoom）を使用して行います。研修をスムーズに行うために、事前練習会（いずれか1日）に参加いただくことが必須となります。

オンライン研修のため参加にあたっては、研修参加状況の確認や演習（グループワーク）がありますので、カメラ付きPCでご参加ください。タブレット、スマートフォンでの参加は認められません。また、インターネットに接続できる環境での参加をお願いします。事前練習会には研修当日と同じPC・環境でご参加ください。

4 定員

第3回 40名、第4回 40名 ※研修の日程の割り振りは事務局で行います。

5 受講対象者

次の（1）から（3）の要件を全て満たす者

- （1）横浜市内の障害福祉サービス事業所等において、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした事業に従事する者、もしくは今後従事する予定のある者、又は一次相談支援機関・二次相談支援機関に従事する者
- （2）2日間全ての日程を受講できる者であること。
- （3）所属している法人の推薦を受けた者

6 受講者の推薦・申込み

（1）推薦・申込について

- ・ 別紙「横浜市強度行動障害支援力向上研修（強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】）受講推薦及び申込書」に必要事項を記載の上、「申込書類確認書」を添えて**法人でまとめて**申込（送付）ください。
- ・ 申込多数になることが予想されるため、**1法人10名（1事業所2名）**までの申込とさせていただきます。
- ・ なお、申込書の**法人内優先順位は必ず記載**ください。法人内優先順位が未記載の場合

合や不適切な記載の場合（法人内優先順位1位が複数いる等）については、受講を見送りとさせていただきます。

(2) 申込様式 別紙様式

※ ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ（URL：<http://www.rakuraku.or.jp/shienhi/>）」の「書式ライブラリ」→「2. 横浜市からのお知らせ」→「8 研修・説明会等【横浜市】」に掲載します。

(3) 返信用封筒の同封（受講決定等の通知に使用）

- ・ レターパックライト（青色 370 円）
- ・ 法人代表者宛てに宛名を記入してください。（宛名は〇〇御中又は〇〇様としてください。）

(4) 申込方法 郵送

※ ファクシミリ、電子メール及び電話による申込は受け付けません。

(5) 申込期限 令和3年10月19日（火）（必着）

(6) 申込先 〒231-0047

横浜市中区羽衣町2-4-4 エバース第8 関内ビル5F

横浜市発達障害者支援センター 研修担当

※お手数ですが、封筒表面余白に「横浜市強度行動障害支援力向上研修申込書在中」と記載願います。

7 受講者の決定

- 定員を大幅に上回った場合は、推薦された方の中から、法人内優先順位等を勘案し、申込の内容を審査した上で決定します。（先着順ではありません。）
- 受講決定者の研修日の割り振りは事務局で行います。
- なお、「行動援護従業者養成研修」及び「重度訪問介護従業者養成研修行動援護支援課程」を修了していない方を優先して選考対象とします。
- 強度行動障害を有する方の支援に関する相談業務に従事している一次相談支援機関・二次相談支援機関の方も優先して選考対象とします。
- 行動援護業務に従事している方や従事しようとする方は、「行動援護従業者養成研修」の受講をご検討ください。
- 強度行動障害を有する方の適切な支援計画を作成できる職員を養成するための研修ですので、実務経験も考慮のうえ選考します。
- 受講決定については、11月初旬頃までに各法人あてに通知をまとめて送付します。

8 修了証書の交付、修了者名簿の管理

- 本研修の全日程（2日間）を修了した方に、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】修了証書を交付します。
- 本研修の修了者は、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】の修了者名簿（修了証

書番号、氏名、生年月日、所属等)として神奈川県に報告します。

9 受講料及び資料代

- (1) 受講料は無料です。ただし、受講に必要な教材費等 5,000円は、受講者負担とします。(支払方法等詳細は、受講決定通知とともにご案内します。)
- (2) テキスト：『行動障害のある人の「暮らし」を支える 強度行動障害支援者養成研修 [基礎研修・実践研修]テキスト』(中央法規出版)を別途ご購入してください。オンライン (Zoom) 通信費、その他についても、受講者負担とします。

10 新型コロナウイルス感染症対策について

- 本研修は、演習を通じて習得することが多い内容となっており、感染症対策のためオンライン (Zoom) で実施します。

11 その他

- オンラインへの入室の遅刻及び早退は欠席とみなします。修了証書を交付できませんので、ご注意ください。余裕を持って入室をしてください。
- 著しく受講態度が悪く (居眠り、携帯電話の使用等)、繰り返し注意された方には修了証書を交付できませんので、ご注意ください。
- オンライン研修のため事前練習会 (いずれか一日) にご参加ください。

12 研修に関する問合せ先

(本研修の申込手続き・実施等に関する問合せ先)

横浜市社会福祉法人横浜やまびこの里 横浜市発達障害者支援センター 〒231-0047 横浜市中区羽衣町2-4-4 エバース第8関内ビル5F 電話 045 (334) 7320 ファクシミリ 045 (334) 8619 研修事務局 桜井・最上

(本研修に関する問合せ先)

横浜市健康福祉局障害施策推進課 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 15F 電話 045 (671) 4133 ファクシミリ 045 (671) 3566 田辺・森山

横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)カリキュラム

科目名		時間	内容	
I 講義		7H		
1. 強度行動障害がある者の基本的理解	0.5H	①強度行動障害の理解	支援の基本的考え方	
			強度行動障害の状態	
			行動障害が起きる理由	
			障害特性の理解	
	2. 強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識	1H	②研修の意義	行動障害と虐待防止
		0.5H		家族の気持ち
		1.5H	③支援のアイデア	障害特性にもとづいた支援
		1H	④チームプレイの基本	チームプレイの必要性
1H		⑤実践報告	児童期及び成人期における支援の実際	
3. その他	0.5H	横浜市の取り組み		
II 演習		5.5H		
1. 基本的な情報収集と記録等の共有	1H	①基本的な情報収集	行動を見る視点	
	2. 行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解	1H	②チームプレイの基本	支援手順書にもとづく支援の体験
		2H	③強度行動障害の理解	困っている事の体験
3. 行動障害の背景にある特性の理解	1.5H	④特性の分析	特性の把握と適切な対応	
合計		12.5H		

**令和3年度 横浜市強度行動障害支援力向上研修（基礎研修）－オンライン研修－
研修プログラム**

プログラムNo	時間		科目	講義 (録画)	演習 (リモート)	講師	所属
1日目		8:50～18:00					
受付	8:50	※受信状況の確認等を行います					
開会	9:20						
プログラム0	9:30	(30)	講義0_1 横浜市の取り組み	(●)		田辺典司	横浜市健康福祉局
プログラム1	10:00	30	講義1 動画1_1 強度行動障害の理解 ・ 支援の基本的考え方 ・ 強度行動障害の状態 ・ 行動障害が起きる理由	●		櫻井美佳	横浜市発達障害者支援センター
休憩	10:30	(10)					
プログラム2	10:40	60	講義2 動画2_1～4 強度行動障害の理解 ・ 障害特性の理解	(●)		米澤巧美	横浜市発達障害者支援センター
昼休憩	11:40	(60)					
プログラム3	12:40	120	演習1 強度行動障害の理解 ・ 困っていることの体験		●	椎原堅児	社会福祉法人びくれっと
休憩	14:40	(20)					
プログラム4	15:00	90	講義3 動画3_1～7 支援のアイデア ・ 障害特性に基づいた支援	(●)		作野雄一	一般社団法人みのりの里
休憩	16:30	(20)					
プログラム5	16:50	60	演習2 動画4_1～6 基本的な情報収集 ・ 行動を見る視点		●	浮貝明典	NPO法人PDDサポートセンター グリーンフォレスト
	17:50	(10)	事務連絡等	●		事務局	横浜市発達障害者支援センター
2日目		9:00～17:20					
受付	9:00	※受信状況の確認等を行います					
プログラム6	9:30	90	演習3 動画5_1～2 特性の分析 ・ 特性の把握と適切な対応		●	浮貝明典	NPO法人PDDサポートセンター グリーンフォレスト
休憩	11:00	(10)					
プログラム7	11:20	60	講義4 チームプレイの基本 ・ チームプレイの必要性	(●)		齋藤陽介	社会福祉法人同愛会
休憩	12:20	(10)					
プログラム8	13:20	60	演習4 動画5_2 チームプレイの基本 ・ 支援手順書に基づく支援の体験		●	黒川敬孝	社会福祉法人横浜共生会
昼休憩	14:20	(60)					
プログラム9	14:30	60	講義5 研修の意義 ・ 行動障害と虐待防止	(●)		渡辺弥美	横浜市健康福祉局
休憩	15:30	(10)					
プログラム10	15:40	60	講義6 実践報告 ・ 児童期及び成人期における支援の実際	(●)		宮田かずみ 中島健太	社会福祉法人かながわ共同会
プログラム11	16:40	30	講義7 研修の意義 ・ 家族の気持ち	(●)		中野美奈子	一般社団法人横浜市自閉症協会
	17:10	(10)	事務連絡等			事務局	横浜市発達障害者支援センター
閉会	17:20	※修了証は後日、発送いたします					